

人が動く、国土が躍動する。  
**国土交通省**



# みなの しみず

発行

中部地方整備局  
清水港湾工事事務所

清水港事務所  
御前崎港事務所  
下田港事務所

## 特集:フェルケール博物館 企画展「港の役所のはたらき」







当所を含めて清水港に関する10の官公署が協力し、フェルケール博物館(財団法人清水港湾博物館)の主催で「港の役所のはたらき」と題する企画展が、9月7日から10月20日まで開催されました。

港に船が入出港する時、関係する役所はどのような働きをするのか?外国の貨物船、客船、不審船、軍艦が入港する時を各テーマ別に展示し、小中学生の視点からの疑問に答えるように展示・解説し、「日頃の港の動きや役所の役割がよく理解できた」と評判でした。

企画展の一部として、《外国の貨物船が来た!》を紹介します。



〈博物館入口の看板〉

入港前	貨物船は入港日時を船舶代理店(船主に代わって入港に必要な手続きをする会社)に知らせ、船舶代理店は関係役所に入港を知らせる 海上保安部: 入港届を提出する 港湾管理者: 申請に基づき使用岸壁の許可をする 検疫所: 感染症者や害虫がないか調べ、異常がなければ上下船の許可をする	 
入港・着岸	入国管理事務所: 入国審査(パスポートや船員手帳の確認)を行い、上陸許可書を交付する 税関: 輸入貨物の検査と許可、税金(関税、消費税)手続きをする 動物検疫所: 輸入畜産物や衛生条件を満たしているか検査し、必要に応じて消毒、焼却、返送する 植物防疫所: 輸入植物の検査、害虫の有無を調べ必要に応じて消毒、廃棄をする 検疫所: 食料品や食品用容器の検査をする	 
検査終了	荷役作業をする	
出港	海上保安部: 出港届を提出する 入国管理事務所: 出港届を受けて上陸許可書の返却を受ける 貨物船は次の港へ	

なお、当所は港の施設を整備する役所として、岸壁築造過程模型・岸壁組立模型・整備中の新興津国際コンテナターミナル模型・パネルなどを展示し、理解を深めていただきました。



〈当事務所の展示コーナー〉



CD-ROM「みなのふしぎにストライク!」もアッという間に使いこなす小学生。

〈入口にパソコンを設置し、小学生向けのCD-Rを設置〉→



「岸壁をつくってみよう!」のコーナーで、見本写真を見ながら岸壁の組立て模型に挑戦。



## 御前崎 海と風のフェスティバル

御前崎港の周辺で、9月28～29日に『御前崎 海と風のフェスティバル～シーサイド・ドリーム2002～』が行われました。

このフェスティバルは、御前崎町の海と風・自然環境を活かした町民総参加による産業振興・地域活性化を図るとともに、原子力発電に関する知識の普及やPRをするために平成6年度から開催されており、今年で9回目になります。

メイン会場はダンスコンテストやゲーム、マグロの解体ショーが行われ、会場の周りでは観光PRや物産品の販売、またフォトコンテストが行われるなど6万5千人が来場しました。



〈メイン会場〉

## 日の出マリンフェア



〈当事務所のブース〉

昨年に引き続き、航海訓練所所属の練習帆船「海王丸」の寄港にあわせ、11月2～3日に清水港の日の出地区で「日の出マリンフェア」が開催されました。当日は、清水FAZ輸入商談会及び清水港FAZフェアも併せて開催



〈来場者に大人気だった

イメージキャラクター『ベェず』

され、たくさんの方が会場を訪れました。

当事務所も港の役割や清水港の整備状況について理解していただくため、新興津建設工事安全連絡協議会と協力して、日の出埠頭にブースを出展しました。

コンテナターミナルの動く模型や港に関するパネル等を展示し、クイズやアンケート、ヒラメの稚魚の放流を行いました。両日とも用意したアンケート用紙やヒラメの稚魚があつという間になくなってしまう程の大盛況でした。



〈動く模型に大喜び〉



## みなとづくり見学会

地域コミュニケーション（広報公聴）活動の一環として、国民のみなさんに広く“みなと”の果たす役割を理解していただくため、港に関する講座や船に乗って実際に港をみってもらう見学会を行っています。

当事務所の会議室 →  
での講座の様子



実施日	団体名
9. 24	清水市議会港湾周辺整備調査特別委員会(9名)
10. 4	静岡県土木施工管理技士会 富士支部(29名)
10. 9	清水市・静岡市 市議会議員(20名)
10. 9	東海大学 海洋学部(30名)
10. 10	はいばらシルバーカレッジ(20名)
10. 30	静岡県下商工会議所 経営指導員(23名)
11. 14	上海会(9名)

(黒字:清水港、緑字:御前崎港 実施)

## 民間団体の活動紹介(その2)

清水港周辺で、地域づくりに奮闘され当事務所とも縁の深い諸団体をシリーズで紹介しています。第2回目の今回は、「羽衣の舞保存会」と「蔵談義」の2つの団体を紹介します。

### 羽衣の舞保存会

「羽衣の舞」は大和時代に発祥したと伝えられる「東遊び駿河舞」を原形とした舞楽で、羽衣の松を御神木とする御穂神社に伝承されている鎮魂の巫女舞です。奈良時代に羽衣伝説と結びつき「羽衣の舞」と呼ばれるようになりました。

しかしこの舞は、歴史の波に吞まれ、途絶えてしまった時期がありました。この状態を嘆いた地元の人達から復興がさげられ、昭和55年に「羽衣の舞保存会」を結成し、各方面の方々の協力を得て、「羽衣の舞」を復元・伝承していくことになりました。以来、公式式典・行事にも多数、参加出演しています。平成14年3月に完成した日の出岸壁



静岡新聞  
平成14年3月21日  
日の出岸壁舗装完成式典

壁の舗装は能舞台をイメージしたデザインになっており、その完成式典にも出演しました。

今では清水を代表する伝統芸能の一つとなった「羽衣の舞」。これからもわが郷土に語り継がれ、舞継がれることを心より願ってやみません。(会長 窪田 敏)

### 蔵談義

嘉永5年に造られた石蔵に2ヶ月に1回陽気な仲間達が集まってくる。場所は、清水市本町の石野源七商店の蔵。ここは江戸時代廻船問屋だった。この蔵、今は酒問屋を営むこの店の倉庫になっていた。そりゃあもったいない。お酒達にちょっと隣の蔵に移ってもらい、人間様のスペースにさせていただいた。火鉢で肴をあぶり、全国から集めたうまい酒に舌鼓をうつ。



〈談義に耳を傾ける〉



〈時には歌う！踊る！〉



飲んだ勢いも手伝って、次郎長親分を演じてみたり、肩を組んで大きな声で歌ったり。

さても、清水が大好きな衆の集まりともなれば、当然のことながら清水港も話題にあがる。

昔々の歴史から、つい先ほどの釣り情報まで。詳しい、詳しい。赤々と燃える火は人間をハイにさせるのか、廻船問屋研究会を

作ろうという話が出たり、島寿司研究会を発足させたり、日々進化しつづけていくのが蔵談義。

店の周りに蔵談義の白い幟がはためいていたら、今日も陽気な仲間が清水を肴に集まっています。そつとのぞいて見てください。(世話役 森 美佐枝)

### ◆ 三保から御前崎へ

1月7日午後1時30分から約2時間をかけて、三保のケーソン製作場から御前崎港にケーソンを運ぶための作業を行いました。

えっ!  
ケーソンって浮くの?



①傾斜を利用しながら ゆっくり海へ



②ケーソンに乗込み 内部をチェック



③ワイヤーで引っ張りながら 一晩かけて御前崎港へ

近年、御前崎港周辺海域では藻場が激減しており、藻場を増やすために、建設中の防波堤に藻場の育成環境機能が期待される“スリット式ケーソン”を採用しています。

御前崎港では現在、多目的国際海上ターミナルを整備中で、これに伴い航路及び泊地の浚渫、防波堤の延長を行っています。今回運んだこの“スリット式ケーソン”は西側の防波堤に使用します。

### ◆ 事務所管内の主な動き

8.30	大井川海岸ウミガメ放流	10.8	全建技術交流会
9.9	入札監視委員会・視察(下田)	10.4~5	みなとづくり女性ネットワーク総会
9.10	入札監視委員会・視察(清水)	10.11~14	国体セーリング競技リハール大会(御前崎)
9.12	人事院給与簿監査	11.9	いきいきモニター会議(清水)
10.3	日本港湾振興団体連合会総会	11.10	まんなかビジョン討論会(静岡地区)
10.5	御前崎港マリーナ竣工式典	11.13	清水港みなと色彩計画推進協議会
10.5	伊豆半島沿岸あり方懇談会(下田)	11.27~28	建設技術フェア 2002in 中部(名古屋)

## 国有地売り払いのお知らせ

国有地(宅地)を一般競争入札で売却します。

所在地: 静岡県清水市港南町442-7、442-43

面積: 376.78㎡

現地説明予定日: 平成15年1月7日

入札予定日: 平成15年1月16日

入札場所は清水港港湾工事事務所で午後2時から行う予定です。

くわしくは、当事務所までお問合せください。

電話 0543-52-4146 (担当: 管財係)